

各位

中野区保健所長

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の令和3年第35週(8月30日～9月5日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

- 1 中野区集計
 - ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
 - ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)
- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第34週)
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第33週・抜粋)

区内定点よりの調査票通信(35週速報)

・定点からの通信は特にありません。

コメント

○RSウイルス感染症の定点報告数はやや増加した状態が続いています(6人、定点当り1.0人)。

○今週、2類の全数届出として結核が3人報告されました。患者さんは20歳代の女性[粟粒結核、肺野所見(bⅢ3)、羊水塗抹陽性]、および60歳代の男性(結核性胸膜炎)、70歳代の男性[肺結核(rⅡ2)]です。

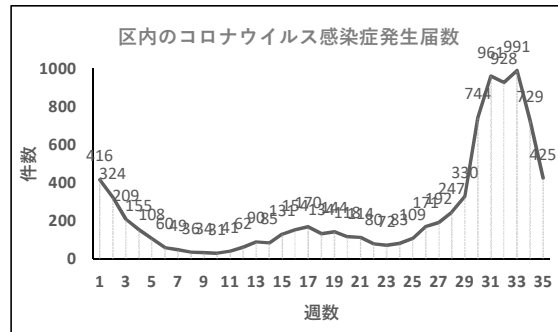
○今週、3類の全数届出として腸管出血性大腸菌感染症(O157,VT1VT2産生)が2人報告されました。患者さんは40歳代と60歳代の女性で、腹痛、水溶性下痢、血便により受診して検査、診断されました。両者とも焼肉の喫食が原因と推定されています。

○今週、5類の全数届出として後天性免疫不全症候群(無症候性キャリア)が報告されました。患者さんは20歳代の男性で、保健所の委託による即日検査・相談において判定保留。確認検査の結果、確定診断しました。同性間性的接触が原因とされています。

○今週、5類の全数届出として梅毒が報告されました。患者さんは20歳代の女性(無症状病原体保有者)で、異性間性交が原因とされています。

●今週、新型コロナウイルス感染症が425人(※注)報告されました。患者数は前週より更に減少しています。

引き続き20代、30代の若い世代を中心に感染者が多く、家庭内感染の増加とともに小児や児童生徒の感染も多くなっています。



※注:区内医療機関において診断された事による発生届(報告)で、患者さんが区内在住とは限りませんのでこの点をご留意下さい。

届出患者さんの性・年齢は下表の通りです。(濃厚接触者等の行政依頼による検査陽性者を含みます)

年齢	<10	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90<	計
男	14	18	63	60	39	23	11	4	3	0	235
女	11	16	70	39	30	11	5	6	1	1	190
%	5.9	8.0	31.3	23.3	16.2	8.0	3.8	2.4	0.9	0.2	100.0

区内届出のうち対応分は335人、他区への転送は90人で、この他に他区より届出が転送されて中野区で対応したケース(他区よりの転送分)が100人あります。

PCR検査センターでの検査状況について

【第35週の検査状況】陽性者数/受検者数
 9月1日(水曜日)8人/65人、2日(木曜日)5人/26人、4日(土曜日)3人/32人

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	31週	32週	33週	34週	35週	2021年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
	ラッサ熱						
二類	急性灰白髄炎						
	結核			1	1	3	33
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
	鳥インフルエンザ(H5N1)						
鳥インフルエンザ(H7N9)							
※	新型コロナウイルス感染症	961	928	991	729	425	8727
三類	コレラ						
	細菌性赤痢						
	腸管出血性大腸菌感染症	1		2	2	2	11
	腸チフス						
	パラチフス						
四類	E型肝炎						1
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎						
	エキノコックス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びN7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発疹チフス						
	ボツリヌス症						
	マラリア						
	野兔病						
	ライム病						
	リッサウイルス感染症						
	リフトバレー熱						
類鼻疽							
レジオネラ症							
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※ 2月13日、指定感染症から新型インフルエンザ等感染症に変更となった。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	31週	32週	33週	34週	35週	2021年 報告数
五類	アメーバ赤痢						1
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)						
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症						1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1
	後天性免疫不全症候群					1	7
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症						
	水痘(入院例に限る)						
	先天性風しん症候群						
	梅毒		1	1		1	18
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
百日咳							
風しん							
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	31週	32週	33週	34週	35週	2021年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ						
小児科	RSウイルス感染症	15	5	7	7	6	213
	咽頭結膜熱						14
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1			2	1	45
	感染性胃腸炎	10	4	8	10	12	528
	水痘	1		3	1		17
	手足口病						8
	伝染性紅斑						4
	突発性発疹	2	2	2	3	3	127
	ヘルパンギーナ		1	1		1	4
	流行性耳下腺炎						8
	不明発疹症	2					2
	MCLS(川崎病)						3
眼科	急性出血性結膜炎						
	流行性角結膜炎						
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2